

中2

数学

きほん

名前 _____

連立方程式の利用

____ 月 ____ 日

れい

りんご x 個とみかん y 個で10個、代金1040円 $\rightarrow x + y = 10$ 、 $120x + 80y = 1040$
… 個数と代金の2つの関係。

1 連立方程式をつくって解く

次の問題を、連立方程式をつくって解きなさい。

- ☐ (1) おにぎり 1 個とお茶 2 本の代金は 340 円、おにぎり 2 個とお茶 2 本の代金は 500 円でした。おにぎり1個の値段を x 円、お茶1本の値段を y 円として連立方程式をつくり、それぞれの値段を求めなさい。
- ☐ (2) 10 円玉と 50 円玉が合わせて 17 枚あり、金額の合計は 610 円です。10 円玉を x 枚、50 円玉を y 枚として連立方程式をつくり、それぞれの枚数を求めなさい。
- ☐ (3) 1個 100 円のりんごと、1個 80 円のみかんを合わせて 6 個買うと、代金の合計は 540 円でした。りんごを x 個、みかんを y 個買ったとして連立方程式をつくり、それぞれ何個買ったかを求めなさい。
- ☐ (4) ある博物館の入館料は、大人 1 人と中学生 3 人で 2000 円、大人 3 人と中学生 4 人で 4000 円です。大人1人の入館料を x 円、中学生1人の入館料を y 円として連立方程式をつくり、それぞれの入館料を求めなさい。

できた / 4問